

公開講座のご案内

参加費
無料

対象

支援の必要な方への具体的な方法を知りたい方
特別支援教育や医療・福祉等にかかわるすべての方

内容

自閉症・発達障害・知的障害の方への
基本的な視覚的支援
「みとおし」「えらぶ」「おはなし」

講師 (株)おめめどう 奥平綾子氏

<講師プロフィール>

奥平綾子 丹波篠山市在住 1986年上智大学文学部哲学科
卒 1995年に次男が自閉症と診断されて以降、自閉症の支
援、障害者福祉の道へ。TEACCH研やTAS研などの活動後、
2004年に(有)おめめどう自閉症サポート企画を起業。現在
株式会社おめめどう 代表取締役



日時

2026年8月30日(日) 10:00~11:00

場所

奈良学園大学 3号館

奈良市中登美ヶ丘三丁目15-1

アクセス：近鉄「学研奈良登美ヶ丘」駅から徒歩8分

近鉄「学園前」から奈良交通バス「中登美ヶ丘四丁目」下車 約150m

詳しくは、奈良学園大学HPをご覧ください

※ 駐車場は、使用できません

公共交通機関でお越しください



参加
申込


右のQRコードで申し込んでください
当日参加も歓迎です


定員 約100名



同時
開催

支援機器展示及び販売会（10:00~14:00頃）

出展予定： 日本支援技術協会 おめめどう他

 奈良学園大学
社会・国際連携センター

共催



日本育療学会
第30回記念学術集会

お問
合せ

日本育療学会
第30回記念学術集会事務局
E-mail: ikuryo30@gmail.com

この事業は、日本育療学会の第30回学術集会を記念し、奈良学園大学社会・国際連携センターと共催しておこなうものです。

公開講座のご案内

病気や障害のある子どもたちのための学会「一般社団法人日本育療学会」は、おかげさまで第30回の学術集会を開くことになりました。そこで、30回を記念して、学会の記念講演を学会員以外の方にも参加していただけるように公開講座とし、奈良学園大学の社会・国際連携センターに共催をお願いして、地域の皆さまをはじめ、特別支援教育や医療・福祉等にかかわるすべての方に、ご案内することとしました。この機会に、是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

公開講座について（学会抄録より抜粋）

自閉症・発達障害・知的障害の方への

基本的な視覚的支援 「みとおし」「えらぶ」「おはなし」

株式会社 おめめどう 奥平綾子

私たちも日々の暮らしの中で落ち着いて、自分らしく生きていくためには、安心できる環境がいるはずです。おめめどうのお伝えする「基本的な手立て」は、特別な支援が必要な人に限らず、すべての人にとって役立つと思っています。けれども、自閉症・発達障害・知的障害の人たちには、それらを「視覚的」にすることが必要で、スムーズに「伝わる・尋ねる」ができるように環境調整することが「合理的配慮」だと私は考えています。

- ① 見通しのある暮らし — 心を支える
- ② 選択活動のある暮らし — 責任を支える
- ③ 見える形のコミュニケーション — 関係性を支える

この三つの基本の「視覚的支援」は、自閉症・発達障害・知的障害の人にとって、必要なものであり、現在では、それが「市販のツール」を用いることで、人や場所、事柄が変わっても、「伝える・尋ねる」ができるようになっているのです。